

蕪村・呉春から大坂画壇へ。流れゆく絵師のDNA

2021年

7月3日[土] ↓ 8月22日[日]

かみがたかいわい、えしさいさい・2

上方界限、 絵師濟々

○ 展示替えがあります。前期7/25まで 後期7/27から

「休館日」月曜日(8月9日(月・振替休日))は開館、翌8月10日(火)は休館

「開館時間」10時~17時(入館は16時30分まで)

「入館料」一般900(700)円、高大生500(350)円、小中生200(100)円

※()内は前売り(一般のみ)・20名以上の団体料金

「主催」公益財団法人香雪美術館、朝日新聞社

中之島香雪美術館

Nakanoshima Kosei Museum of Art

憧れとの
競演



江戸時代から明治時代にかけての 上方画壇の様相を紹介する展覧会。

蕪村に憧れ 呉春を慕う、耕夫・孔寅・公長



十八世紀の後半
に京都で起こった
円山・四条派による
絵画様式の流行は、大
坂にも伝わります。



大坂ではその様式を学んだ上田耕夫(二七〇二・八三三)、長山孔寅(二七五二・八八二)などが活躍しました。
彼らには与謝蕪村(一七六六・七九三)への私淑や、呉春(一七五二・一八二二)との師弟関係など、二人への敬慕という共通点があり、その作品は、京都での流行をそのまま取り入れたのではなく、親しみやすさや気軽さなどそれぞれの個性が表れています。

本展では、大坂で活躍した三人の絵師とともに、彼らが憧れた蕪村・呉春の作品を紹介し、大坂における画壇の展開をご覧ください。



「上方界限、絵師济々」の第2弾!



夜間特別開館
開催日 2021年7月29日(木)、8月19日(木)
時間 19時30分まで(入館は19時まで)

講演会

「京都と大坂の四条派絵師―江戸時代後期を中心に―」

日時 2021年7月18日(日)
14時〜15時30分(受付は13時30分から)

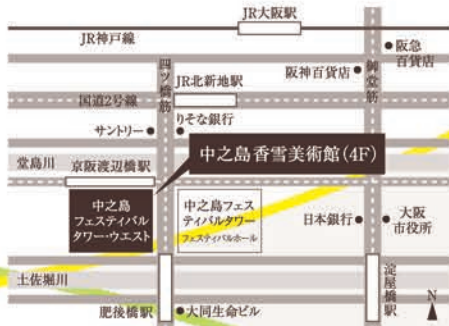
講師 岩佐伸一さん 大阪歴史博物館学芸員
会場 中之島美術館(中之島香雪美術館隣)
参加料 500円(展覧会観覧には別途入館料が必要)
定員 120名(予定)

(応募方法(先着順))
1 通で2名様まで応募可能。参加人数、それぞれの住所、氏名、年齢、電話番号を明記ください。

●メール: 左記アドレス宛にお申し込みください。
Email: n.kouenkaik@kosetsu-museum.or.jp からのメールを受け取れるよう、受信設定をお願いします。
●往復ハガキ: 郵送で応募ください。返信ハガキの宛先には、代表者の住所・氏名を記入ください。返信ハガキで参加証を郵送します。
●宛先: 〒5300005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階 中之島香雪美術館「上方界限、絵師济々II」展 講演会係
受付開始: 2021年5月1日(土)

次の展覧会

特別展「柳橋水車園の世界」
2021年10月2日(土)〜11月21日(日)
香雪美術館(神戸・御影)の展覧会
村山コレクション受贈記念展
「佛一祈りのかたち」
2021年5月22日(土)〜7月4日(日)



アクセス

○ Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋」駅4号出口、京阪中之島線「渡辺橋」駅12号出口直結
○ JR「大阪」駅桜橋口より徒歩約15分
○ Osaka Metro 御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」駅7号出口より徒歩約8分
○ JR東西線「北新地」駅11・5出口より徒歩約8分
〒5300005 大阪市北区中之島3-2-4
中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階
TEL: 06-6610-7799 @kosetsu_museum
https://www.kosetsu-museum.or.jp/nakanoshima/

中之島香雪美術館
Nakanoshima Kosetsu Museum of Art



- 表面図版 上から(いずれも部分)
1. 与謝蕪村(須磨懐古園扇面) 公益財団法人阪急文化財団 逸翁美術館
 2. 呉春(春譜奇覧) 個人蔵
 3. 上田耕夫(青柳山水図) 個人蔵
 4. 長山孔寅(牡丹と童子図) 個人蔵
 5. 上田公長(村社酔帰図) 個人蔵
- 裏面図版 上から(2・3・4・6は部分)
1. 上田公長(松竹梅伴作図) 個人蔵
 2. 長山孔寅(木蓮に孔雀図) 田中西家住宅
 3. 与謝蕪村(桃林騎馬図) 公益財団法人阪急文化財団 逸翁美術館
 4. 呉春(春譜奇覧) 個人蔵
 5. 上田耕夫(梅莊山水図) 香雪美術館
 6. 長山孔寅(西王母図) 大阪市立住まいのミュージアム